

保護者各位

学校法人向洋学園
理事長 井手脇 康智

大型連休に向けた新型コロナウイルス感染症に対する注意喚起

拝啓 晩春の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育に対しまして格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルスの感染状況について、関西を中心に感染拡大の「第4波」にあると言われておると共に、県内でもコロナウイルス感染者数が増加の傾向にあります。それに伴い、都城市や宮崎市は、宮崎県から「感染警戒区域」が発出され、「変異株リスクに厳重に警戒し、県外との往来の自粛、マスクの着用やこまめな手洗い、3密の回避など感染防止対策のより一層の徹底」についての協力要請がなされております。

このような中で、大型連休を迎えるにあたり、学生及び学園関係者の皆さまにおかれましては、改めて下記の感染防止対策に努めていただきたく存じます。大型連休以降も全ての学生の健康と安全を担保し、滞りなく教育を進めていくため、ご理解とご協力を賜りますと幸いです。何とぞよろしくお願い致します。

まずは略儀ながら書中をもちまして、お願いとご協力をお願い申し上げます。

敬具

記

1. 大型連休に向けたお願い

- (1) 大型連休を迎え、親族等との交流場面が考えられますが、決して気を緩めず、政府・自治体からの協力要請を参考にして感染対策に努めてください。
- (2) 大型連休は使途の移動の集中が予想されるため、不要不急の外出や人との接触を控えるなどを検討してください。
- (3) やむを得ず多数の人が集まる行事に参加する場合は、特に基本的な感染防止対策を徹底してください。不特定多数の人が密集し、かつ大声等の発生を伴う行事、スポーツ活動、パーティー等への参加は控えるなど、できるだけ休日の過ごし方を工夫してください。

■宮崎県庁からの感染警戒区域での行動要請と、大型連休中の県外従来自粛についてのお知らせ

宮崎県庁から発出されている行動への協力要請内容は以下の通りです。詳細は宮崎県のHPをご確認下さい。

「感染警戒区域での行動要請」

- ①会食は4人以下、2時間以内で
- ②イベントにおける会食等の制限
・収容率50% ・人数上限5千人 ・会食の場面の制限
- ③高齢者施設・障がい者施設の面会制限

「県外との往来について」

- ①不要不急の県外との往来は自粛をお願いします。
- ②ガイドライン遵守の更なる徹底をお願いします。
- ③イベント・バーゲンセール等は感染防止策の徹底をお願いします。

2. 学内外の行動において注意すべきこと

厚生労働省による新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」や新型コロナウイルス感染症対策分科会から提言された「5つの場面」を参照し、感染防止対策を講じるよう努めてください。

■厚生労働省（新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の実践例）

- (1) マスクの着用、手洗い、消毒、換気を徹底しましょう。
- (2) 日ごろから3つの「密」（密閉、密集、密接）が発生する場所を徹底的に避けましょう。
- (3) 大人数での会食や飲み会を避けましょう。
- (4) 飲食店等を利用する場合には、自己適合宣言マーク・感染防止宣言ステッカー等の表示に留意しましょう。
- (5) 大声を出す行動（飲食店等にて大声で話す、カラオケやイベント、スポーツ観戦等で大声を出すなど）を自粛しましょう。
- (6) 発熱していなくても、体調不良や感染の疑いがある場合には、外出は控えましょう。

■内閣官房 感染再拡大防止特設サイト（感染リスクが高まる「5つの場面」）

- (1) 飲酒を伴う懇親会など
- (2) 大人数や長時間におよぶ飲食
- (3) マスクなしでの会話
- (4) 狭い空間での共同生活
- (5) 居場所の切り替わり

■その他

- (1) 大型連休中も、日々の検温など健康観察に努めてください。
- (2) 十分な睡眠、適度な運動やバランスのとれた食事で免疫力を高めてください。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

